Windows X P S P 2 をご使用の場合の注意事項

SP2を適用したPCではファイアウォールの設定のためクライアントPCから接続する ことができません。以下の方法でファイアウォールを設定してください

ファイアウォールの設定

コントロール・パネルから Windows ファイアウォールを起動します

例外タブをクリックして、プログラムの追加をクリックします

プログラムの追加ダイアログで「参照」をクリックします

c:¥program files¥Microsoft SQL server¥MSSQL\$seamile¥Binn フォルダを選択し sqlsevr.exe を選択し開くをクリックします

OKクリックしてファイアウォールダイアログへ戻ります

「sqlsrvr」と「ファイルとプリンタの共有」にチェックが付いていることを確認して OKをクリックします

😻 Windows ファイアウォール 🔀
全般例外詳細設定
入力方向のネットワーク接続は、下で選択されたプログラムおよびサービスのためのものを除き、 Windows ファイアウォールでブロックされています。例外として追加することにより、プログラムによって は動作がよくなる場合もありますが、セキュリティの危険が増加する可能性があります。
2022年1月11日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日
 ☑ sqlservr □ UPnP フレームワーク ☑ ファイルとブリンタの共有 ☑ リモート アシスタンス □ リモート デスクトップ
プログラムの追加(R) ポートの追加(Q) 編集(E) 削除(D)
✓ Windows ファイアウォールによるプログラムのブロック時に通知を表示する(N)
例外を許可することの危険の詳細を表示します。
OK キャンセル